

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2009年8月2日現在

概況 オレゴン州の2009年8月2日に終る1週間の気象は、3週続きの高温・乾燥気象となった。今季で最も暑い1週間であった。Willamette Valleyの最高気温は104~107度Fとなり、平均気温は平年を12~16度F上回った。Valleyでは降雨は全く記録されなかった。NC地区の最高気温は101~108度Fとなり、平均気温は平年を9~20度F上回った。NC地区では降雨は記録されなかった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.8日(前週:6.9日)であった。土壌水分はTopsoil並びにSubsoil共に前週より更に減少した。高温。乾燥気象が続く、冬小麦並びに春小麦の収穫が昨年より早いペースで進んだ。冬小麦は全州の77%にて完了、春小麦は例年より早いペースとなり61%が収穫された。Willamette Valleyの冬小麦の単位収量は平年以上との報告であったが、NC地区では異常高温の為、冬・春両小麦は急激に枯熟し、単位収量は圃場により振れが大きいと報告された。Morrow郡では冬小麦の収穫は最終段階となり、冬小麦の単位収量は播種時期により大きな差が出ている。高温の為春小麦の作柄は前週の評価より落ちた。これまでに収穫されたCommon soft whiteの水分は8.5~9.1%、容積重は59.8 lb/bu、蛋白質は7.4~13.3%であり、Club wheatの容積重は59.5~61.7 lb/bu、蛋白質は9.6~11.5%との報告であった。平均してSoft white wheat及びClub wheatの容積重は昨年産より良い傾向であった。

## 土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	26	49	25	0
	Last week	27	41	31	1
Subsoil	This week	21	46	33	0
	Last week	19	41	40	0

## 冬小麦の生育状況(\*)

Spring wheat (%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvest	77	54	62	60

## 冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	7	25	36	30	2
Last week	10	21	35	32	2

## 春小麦の生育状況(\*)

Spring wheat (%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	61	44	58	45

## 春小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	8	35	29	24	4
Last week	8	21	27	39	5

(\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2004,2005,2006,2007 and 2008 crop years